

令和 7 年 3 月 27 日

鹿児島観測所・佐多観測点出張 報告書

氏名: 堀田雄斗

所属: 名古屋大学・宇宙地球環境研究所/大学院工学研究科電気工学専攻

塩川研究室（修士 1 年）

滞在期間: 令和 7 年 3 月 21 日~令和 7 年 3 月 22 日

私は上記の日程で 2 地点を訪れ、機器、電池の交換および設置作業を行った。鹿児島観測所では電磁場計測機器である magkag1 に対してパソコンのリチウム電池の交換を行い、時刻を正確に現在時刻に合わせた。同様の機器である magkag2 に対しては UPS の交換を行った。

佐多観測点では、国立極地研究所にて校正実験を行った分光温度フォトメータの設置、UPS の設置および配線を行った。分光温度フォトメータをドームの下に正確に設置することに苦戦したが、無事に固定することができた。事前にいただいていた配線図通りに設置することができ、正常に動作が開始したことを確認することができた。

佐多観測点の分光温度フォトメータのデータに関しては、自分が現在研究に用いているものであるので、実際に設置に参加することができてよかった。しかし、設置後に得られたフォトメータの画像を確認すると、いくつか画像の周囲が飽和してしまっていることが確認できた。これは校正実験時には確認できなかった現象で、その原因について滞在中は特定することができなかったので、検討すべき事項である。

今後も自分がデータを使用している機器の校正実験およびメンテナンスの機会があれば、積極的に参加していきたい。



図 1 magkag1 で交換したリチウム電池



図 2 分光温度フォトメータ設置の様子